

神戸大学医学部附属病院

乳腺内分泌外科

指導担当医（役職）

三木 万由子（医員）

実習概要

概要

乳腺外科医の仕事をチームの一員として体験します。臨床実習1では見学できなかった外来、検査手技、手術（手洗い）の実習も行います。外来では、問診を担当します。病棟では、チームの一員として回診し、術後管理について学びます。カンファレンスでは、研修医とともに症例のプレゼンテーションを行います。希望があれば、針生検実習や超音波実習、マンモグラフィの読み方などもレクチャーします。

医療面接

外来では、新患患者の問診を行います。

身体診察

術前・術後患者の診察を行います。

カルテ記載

問診内容、回診での診察内容を学生カルテに記載します。

症例プレゼンテーション

週1回のカンファレンスで、研修医と共にプレゼンテーションを行います。

その他（特色など）

希望があればマンモグラフィの読み方や超音波所見などをレクチャーします。

進路相談には適宜応じます。外科専門医や乳腺専門医の取得方法なども解説します。

学生へのメッセージ

臨床実習1では乳腺内分泌外科の時間が短く、乳腺外科医がどんな仕事をしているかわからなかったという人も多いと思います。チームの一員として4週間過ごすことで、乳腺外科の仕事がどのようなものか理解できると思います。女性の癌罹患率1位である乳癌の診療を学ぶことは、どの科に行っても役立つと思います。